

CSR WAKAYAMA

Corporate
Social
Responsibility

企業と地域を結ぶ
情報誌



CONTENTS

企業の森 Topics

企業の森に新たな参画企業

CSR Report

「企業の森」参画企業・団体の社会貢献活動

Local Voice

県内各地域からの最新情報

CSR WAKAYAMA Information

水都大阪2009のメイン会場を“紀州材”で建設 ～紀州材・プロモーション推進プロジェクト事業を活用～

本年度の「紀州材・プロモーション推進プロジェクト事業」の公募を行ったところ、「水都大阪2009」が見事採択されました。

「水都大阪2009」は8月22日から10月12日の52日間、大阪市北区中之島及び周辺河川で開催された一大イベント。

応募のあった事業内容は、主会場である中之島公園を“紀州材”及び“紀州合板”で建設するというもの。

“紀州合板”は昨年度トライアル生産したもので、会場の床、壁、天井等の見えて触れられる箇所に使用することから、“紀州合板”的美しさをPRでき、今後は公共施設、一般住宅への利用及び販路拡大が期待できます。

●建築場所 「水都大阪2009」水辺の文化座

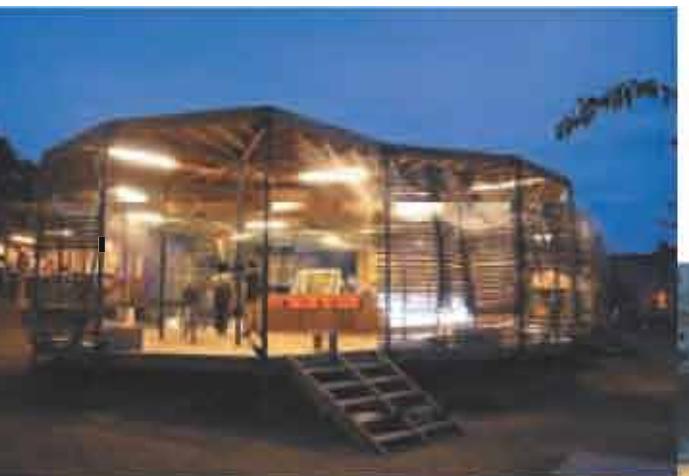
大阪市北区中之島地先一部

●事業主体 水都大阪2009実行委員会 会長 平松邦夫 大阪市長

●開催期間 平成21年8月22日(土)～10月12日(月・祝)[52日間]

●仕様 延床面積：664.73m²

紀州材使用量：100.15m³(木製パネル工法で建設)



発行：和歌山県 森林・林業局 森林整備課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

TEL 073-441-2982 FAX 073-432-5850

E-mail kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

企業の森ホームページ

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html

和歌山県 企業の森



環境に優しい大豆油インクと再生紙を使用しています。

企業

- 大阪ガス株式会社
「大阪ガスの森」H17.3～田辺市 1.0ha
- 日本たばこ産業株式会社
「JTの森 中辺路」H17.3～田辺市 50.0ha
- 全日本空輸株式会社
「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」
H17.4～高野町 0.5ha
- 住友金属工業㈱和歌山製鉄所
「住友金属和歌山の森」H18.2～田辺市 2.5ha
- イオン株式会社、(財)イオン環境財団
「イオンの森 創月」
H17.10～紀の川市 36.0ha
- サントリー株式会社
サントリー「天然水の森 湯の峰」
H18.4～田辺市 4.1ha
- 東京海上日動火災保険株式会社
「東京海上日動の森」H18.4～紀美野町 1.1ha
- セイカグループ
「セイカの森」H18.4～日高川町 1.2ha
- 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合
「紀陽の森」H18.4～日高川町 1.3ha
- 東洋紡績株式会社
「東洋紡みらいの森」H18.4～日高川町 0.8ha
- 積水ハウス株式会社
「積水ハウスの森」H18.4～田辺市 2.6ha
- パナソニック電工株式会社
「パナソニック電工・田辺龍神『ながきの森』」
H19.4～田辺市 20.0ha
- 株式会社 NTN 紀南製作所
「NTN 紀南 半夏『和』の森」
H19.2～上富田町 1.0ha
- 花王株式会社和歌山工場
「花王の森 紀美野」H19.4～紀美野町 0.7ha
- 東宝建設株式会社
「感謝の森」H19.3～田辺市 0.7ha
- 住友信託銀行株式会社
「住友信託銀行『しんたくんの森』」
H19.4～日高川町 0.8ha
- 積水化学工業株式会社
「積水化学の森」H20.4～田辺市 2.7ha
- 富士通株式会社
「富士通グループ・紀州龍神 せせらぎの森」
H20.4～田辺市 1.4ha

労働組合

- ユニチカ労働組合
「ユニチカの森林」H15.3～日高川町 2.0ha
- 関西電力労働組合
「関労ふれあいの森」H16.2～田辺市 1.0ha
- 日本労働組合総連合会和歌山県連合会
「連合和歌山の森」H18.3～日高川町 1.0ha
- ダイキン工業労働組合
「ダイキン工業労働組合の森」
H18.4～田辺市 1.4ha
- 紀州製紙労働組合
「紀州労組 虹の森」H19.3～那智勝浦町 0.4ha

※年月は活動開始年月

和歌山県「企業の森」参画企業・団体
(50企業・団体 181.0ha)

その他の団体

- 森林ボランティア団体
「ゲンジの森」H16.4～高野町 0.2ha
- NPO 法人和歌山野球振興協会・夢クラブ
「野球の森」H16.4～かつらぎ町 1.0ha
- NPO 法人原風景
「原風景の森」H16.4～かつらぎ町 0.5ha
- ロータリークラブ
「ロータリー 100 年の森」
H16.5～高野町 3.0ha
- 高野熊野世界遺産連絡会
「空海の森」H18.4～田辺市 1.0ha
- 社団法人和歌山県宅地建物取引業協会
「宅建の森」H18.11～日高川町 1.1ha
- JA 共済連和歌山
「JA 共済 純の森」H19.12～日高川町 1.0ha
- 和歌山県印刷工業組合
「熊野再生の森」H20.2～田辺市 0.5ha
- モスバーガー共栄会関西支部
「湯の峰温泉 モスの森」
H19.11～田辺市 1.0ha
- わかやま市民生活協同組合
「きょうどうの森」H20.4～古座川町 0.4ha
- 財団法人上山道児育英会
「未来の森」H20.10～有田川町 1.9ha
- 田辺・西牟婁電気技術者協会
「電気の森」H20.11～田辺市 1.6ha
- 済生会和歌山病院
「済生の森」H20.11～かつらぎ町 0.5ha
- 上富田町水道協同組合
「水道組合・水源の森」
H20.12～上富田町 1.0ha
- 和歌山県信用保証協会
「信用保証の森」H21.4～有田川町 0.3ha

2009.10.1 現在

新たに2団体が 和歌山県「企業の森」に参画！ ～全国最多の50企業・団体が参画～

大阪市に本社があり、婦人ケミカル・シューズやサンダル等の製造を行っている株式会社パンジーが、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになり、調印式を実施しました。昨今、環境問題への関心が高まり、企業として環境保護活動への取り組みを進めており、国内で最初の自社工場を設立された田辺市中辺路町をスタートの地として地域の皆様と連携しながら森林保全活動に取り組まれます。

株式会社パンジーの「パンジーまごころの森」は、49番目の参画団体になります。

(田辺市中辺路町 2・25ha)



(田辺市中辺路町 3・5ha)

中田食品株式会社「中田食品 清姫の森」

（田辺市中辺路町 3・5ha）

中田食品「清姫の森」は、本年度2番目

の参画で、「企業の森」への参画団体は、

50団体となりました。

田辺市に本社があり、紀州梅干しのトップメーカーである中田食品株式会社が、田辺市において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになり、調印式を実施しました。中田食品では「地域社会から信頼される企業」「地球環境にやさしい企業」を目指してCSRや環境貢献に取り組まれており、今回はこの取り組みの一環として、「企業の森」事業に参画されました。

平成21年5月15日

平成21年7月21日

企業

私たち富士住建は、森林保全に も一生懸命です。

株式会社富士住建

—よい家は、よい森から生まれる。—

私たち、富士住建は、注文住宅を手掛け
る会社です。「お客様に安心・満足のサ
ービスを提供し続ける」という経営理念のも
と家づくりを行っています。

和歌山県田辺市に「富士住建の森」をつく
り、今年4月には記念すべき最初の植林活
動を実施しました。

「環境へ配慮、貢献し、利益を出すこと

により、国・地域を支える」という経営理
念も掲げており、よい家づくりはもちろん、
よい森づくりにも一生懸命取り組み、循環
型社会の実現を目指します。



URL <http://www.fujijukken.co.jp/>

労働組合

共に育つ 人と森

関西電力労働組合

「関労ふれあいの森」事業を展開し、森林保全のため
の下草刈りをはじめ、環境セミナーや地域の方々との
ふれあい行事を行っています。

また年内には、約300名を対象にセミナー、自
然体験などに参加しました。
今年もこれまでに、約40名が下草刈りや、自
然体験などに参加しました。

今年もこれまでに、約40名が下草刈りや、自
然体験などに参加しました。

環境問題への理解と行動の きっかけ作り ダイキン工業労働組合

労働組合



URL <http://www.shiseido.co.jp/csr/>

企業

「アイフェスター2009 in 和歌山」にて美容技術協力

株式会社資生堂



URL <http://www.wakayamanet.or.jp/wtk/>

7月26日「和歌山市ふれ愛センター」に
おいて「J R P S (日本網膜色素変性症協
会)和歌山支部」主催による「アイフェス
ター2009 in 和歌山」が開催され「好感が
もたれるメー キャップ」をテーマに、
CSR活動の一環としての「資生堂ライ
フスタイルティーピュー ティーセミナー」
を実施しました。

参加された皆さまには、化粧を通じた
コミュニケーションにより、心と心が触
れ合うひと時を実感いただきました。

宅建協会では、和歌山県が進めている過疎
化・高齢化が進む地域の活性化を目的とす
る「帰住政策」に協力しています。

民間と行政が連携して移住・交流を推進
する県内組織「田舎暮らし応援
県わかやま推進会議」に参画す
るとともに、「わかやま田舎暮
らし住宅に関する協定」を締結
し、本業である宅地建物取引
業を通して「空き家」や「農地」
などの情報提供、ライフスタ
イル提案ツアーオンザリーファ
ンス等を行っております。



イメージ

その他
団体

『田舎暮らし応援県わかやま』に協力

社団法人和歌山県宅地建物取引業協会

紀州製紙労働組合は、平成19年3
月より企業の森に参画し活動を続け、3年目
を迎えるました。「虹の森」という愛称で、また
独自のキャラクターをつくり、組合員に親し
んでもらおうと努力しています。

そういった中、今年6月に若年層(33歳以
下)部員による下草刈りツアーや企画し、若
者18名と地元森林組合の方たちにもご協力い
ただき、草刈りや鎌研ぎの講習を受けました。
なぜ草刈りが必要なのか、なぜ森が必要な
のか等、活動の意義を若者に理解してもらえること
ができる、環境について
関心をもつてくれて嬉しく思います。今後も環境問題に取り組んでい
きたいと思います。

URL <http://www.wakayamanet.or.jp/wtk/>

URL <http://www.kishu.co.jp/envi/index.html>

その他
団体

恒例第2回下草刈り

和歌山県印刷工業組合

J A共済で実施する社会貢献活動の一環として、
「企業の森」事業に参画し、平成19年度に日高川町愛
川滝尻地区内において、JA共済連和歌山県本部全
職員により「JA共済・絆の森」の植樹を行いました。
平成21年7月18日(土)には、全職員が参加のもと、
森林育成活動としての下草刈りを実施し、自らの手
で植えた苗木が無事に根をはつて育成する姿を見て喜び
を実感するとともに、森林を育て育成するというこ
の意識が職員の間で強くなっています。

植樹より10年間に亘り、下草刈りなどを通じて、地域社会との「絆」を
深めるとともに、未来につながる森づくりに取り組んでいきます。

長していました。樹木によ
り育ち方に差があり、各社
とも自分の会社の名札を發
見しては大きさに「喜一憂、
でも、微力でも自然環境に
寄与しているだらうとの想
いをみんな感じました。

参加9社 (有)自治会印刷所・白光印刷(株)・(有)阪口印
刷所・清水印刷(株)・(株)山添印刷店・岩出印刷(有)・(株)
竹本紙工印刷所・(株)マージネット・組合事務局

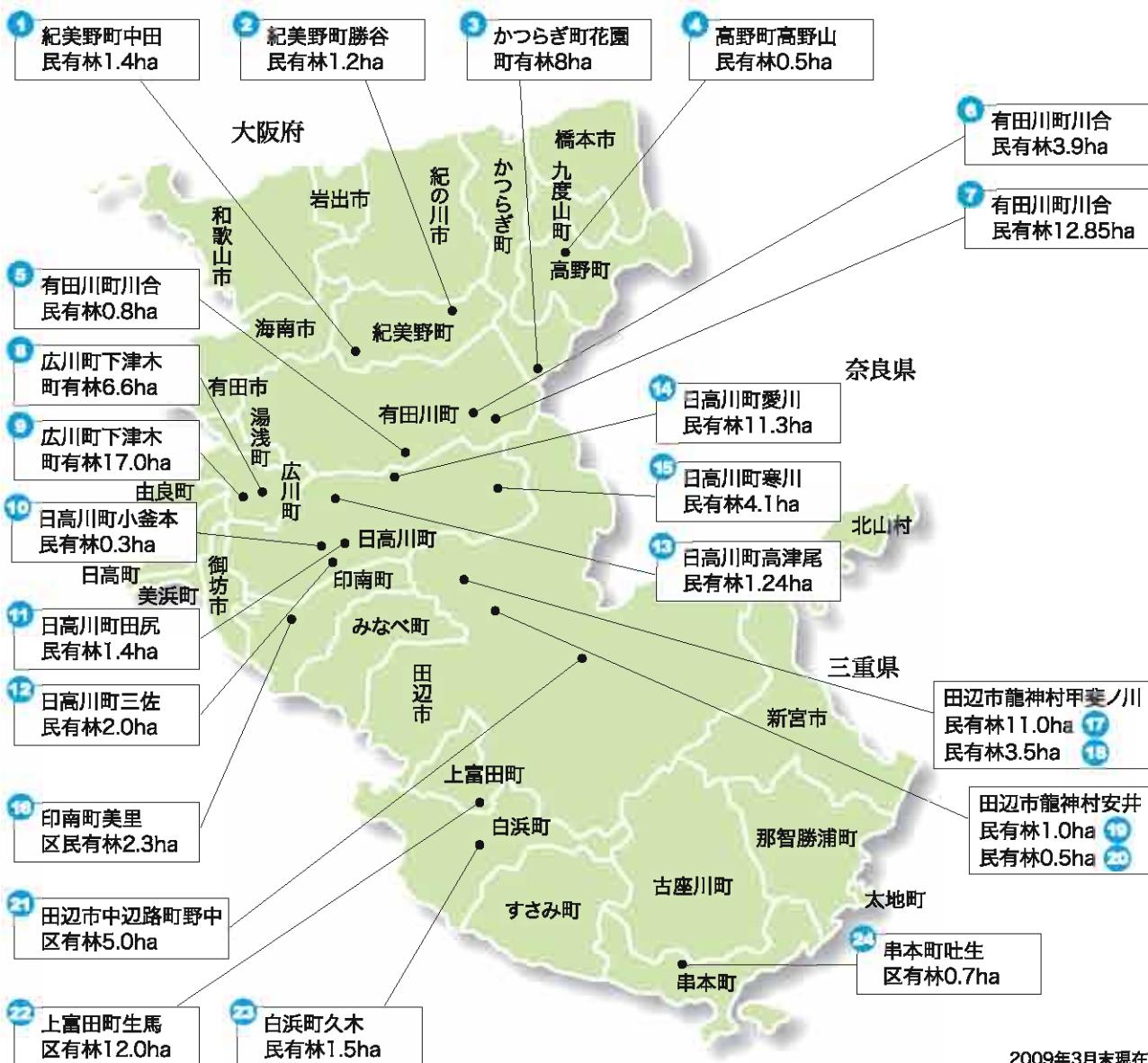
URL <http://www.ja-kyosai.or.jp/about/social/index.html>



ダイキン労組の森の下草刈り



様々な「企業の森」の候補地を用意しています。



「企業の森」参画 企業・団体の最新情報

モスバーガー共栄会(関西支部)

モスバーガーでは地産地消の考え方のもと、積極的に国産食材を商品に使用しています。2008年12月には、国産肉牛・豚挽き肉100%のハンバーグを使った商品（とびきりハンバーグサンド）を開発しました。国産食材の使用は、消費者への安心安全、国内畜産業の活性化につながります。

また、国産は外国産と比べ、产地から加工場への輸送距離が短縮され、輸送による温室効果ガス発生の抑制にも貢献しています。食料自給率の低迷が叫ばれている昨今、消費の一端を担う外食産業の使命として、今後もさまざまな国産食材の活用に積極的に取り組んでいきます。

その他団体

「夏休み育林体験」で古座川の自然を満喫

昨年に引き続き、生協組合員・職員を対象に「夏休み育林体験」を8月に実施し、41人の親子がテントに泊まり2日間を楽しみました。

1日目は、古座川町・南紀森林組合の協力で、昨年4月「コープきょうどうの森」に植樹した樹木の下草刈りや、木工教室ではイスを作りました。

2日目は、古座川の水性生物観察と、間伐材を使つたかだづくりに挑戦。水性生物に触れ、いかだで川くだりをする中で、古座川や自然の素晴らしさを感じる体験となりました。

手作りいかだで古座川をくぐる

「コープきょうどうの森」で下草刈り

URL <http://www.wakayama.coop/>

その他団体

和歌山県信用保証協会は設立60周年記念事業の中でも、社会貢献活動の一環として和歌山県の森林保全を図るため、和歌山県が推進する「企業の森」事業に参画しました。本年4月18日有田郡有田川町にて職員が参加し、森林組合の方々の協力を得て、植栽を行い「信用保証の森」と命名しました。

今後も草刈り等を行い地域社会との交流を図るとともに、自らの手で植えた苗木が大きく育ってくれるよう取り組んでまいります。

モスバーガー共栄会(関西支部)

モスバーガーでは地産地消の考え方のもと、積極的に国産食材を商品に使用しています。2008年12月には、国産肉牛・豚挽き肉100%のハンバーグを使った商品（とびきりハンバーグサンド）を開発しました。国産食材の使用は、消費者への安心安全、国内畜産業の活性化につながります。

また、国産は外国産と比べ、产地から加工場への輸送距離が短縮され、輸送による温室効果ガス発生の抑制にも貢献しています。食料自給率の低迷が叫ばれている昨今、消費の一端を担う外食産業の使命として、今後もさまざまな国産食材の活用に積極的に取り組んでいきます。

国産肉100%使用のハンバー ガーを全店で販売中

その他団体

済生会和歌山病院

当院では、「いまでも これからも あなたとともに」との院是のもと地域社会の皆様との信頼関係を大切にし、患者さんも職員も元気の出る病院を目指しております。

昨年は、開院60周年事業の一つとして、職員の寄付金で企業の森事業に参画し、「済生の森」の記念植栽を行い、生命を司る空気・水を大切に思う心を新たにしました。また、当院では、体調の悪い時以外は、エレベーターを利用しています。地下2階から7階の移動にも一人ひとりが「エレベーターよりも階段を！」と声を掛け合い、エコへの取り組みに力を入れております。エレベーターの利用は患者さん優先であることは当然であり、さらに階段の上り下りは、忙しい日々の中で運動を取り入れることの難しい、職員の健康の維持・体力増進にも役立っています。これからも、小さな一步から日々、地域社会へ貢献できるようエコへの取り組みに努めていきたいと思います。

階段のぼつてエコと健康を！



URL <http://www.saiseikai-wakayama.jp/index.html>

緑あふれる和歌山へ「信用保 証の森」

和歌山県信用保証協会



その他団体



子ども農山漁村交流 プロジェクト実施中

白浜町 URL <http://www.town.shirahama.wakayama.jp/>

平成20年度より「子ども農山漁村交流プロジェクト」として、農林水産省、文部科学省、総務省の三省連携事業として、小学生に農山漁村のもつ教育資源を活用した長期宿泊体験活動を実施しています。

この事業の特徴は、児童が滞在期間中に、民泊体験を行い、農林漁家の家庭に宿泊し、「ふるさと」のような雰囲気の中で、宿泊したの方々と話したりしながら、企業の手伝いをし、さまざまな体験活動を行っていきます。

この、児童達を受け入れる協議会として、「大好き日置川の会」が日本全国85団体の内の1つとして農林水産省より選定されており、平成21年度には、17校466名が日置川での長期宿泊体験を実施する予定です。



順調に育っています

龍神村森林組合



現在8社が参加している当地域における企業の森事業は、それぞれの森が隣接していて、さながら企業の森団地となっております。

最初の植栽から3年が経過した「ながきの森」(パナソニック電工)では、高さが2mを越えた木もあらわれました。(写真はサクラ)

すぐ近くの森には野生のカブトムシやクワガタも生息しており、数年後には、これらをはじめ多くの生き物が暮らすことのできる森になってくれるようにとの思いを込めながら一生懸命お世話をさせていただいている所です。



間伐材ログ製品を販売しています

中津村森林組合

中津村森林組合は、紀州材の間伐材でログテーブルや椅子などを加工、販売しています。

写真1は、道成寺建立の奉行・紀道成を祀る紀道神社の境内のヒノキで作ったログテーブルセットで、日高川町役場のロビーで使われています。木の香りやぬくもりが感じられ、来庁される人々に癒しのひとときを提供しています。

写真2のログテーブルセットはスギを使っています。日高川町役場の町長室、待合室でも使われており、1セット(テーブル1つと長椅子2つ)60,000円で販売しています。

写真3はタンコロ椅子です。スギ・ヒノキの小径木の端材を八角形にカットし、それを束ねて製造しました。内部の隙間にはパラソルなども差し込むことができます。1脚3,000円で販売しています。

問い合わせ : TEL0738-54-0701
中津村森林組合木材加工センター(担当:上杉)



地元ならではの体験を提供しています

美山村森林組合

森林保全活動に参加していた方々には、地元ならではの体験をしていただこうと、地元の「日高川町生活研究グループ美山支部」等と連携して様々な体験を提供できるよう努力しています。

体験メニューには、こんにゃくづくりやかずらかごづくりなどを準備しており、好評を博しています。

こんにゃくづくり



「世界遺産熊野本宮」がオープンしました

田辺市 URL <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

世界遺産登録5周年にあたる本年7月、熊野本宮大社や旧社地「大斎原」を望む地本宮に、「世界遺産熊野本宮館」を開館いたしました。

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」(熊野古道)を訪れる皆さんに、観光情報や地域情報を発信する拠点として、また、和歌山・三重・奈良の三県を結ぶハブ的施設として、さらには、地域住民と来訪者の皆さんとが交流できる拠点として整備しました。ぜひお立ち寄りください。

日高川観光情報

日高川町 URL <http://www.town.hidakagawa.lg.jp/>

大滝川森林公园

清流・大滝川沿いに整備された公園。公園の奥にはもみじ谷広場があり、秋には道沿いに植えられたモミジが赤や黄に美しく色づく。遊歩道をすすむと滝や吊り橋もあり、秋の散歩を楽しむことができる。



場所 : 日高川町山野 見頃 : 11月中旬～12月上旬

アクセス : 湯浅御坊道路御坊ICから県道27号を経由し、県道25号を中津方面へ車で約15分。

問い合わせ : TEL0738-22-2041(役場産業振興課)

企業の森活動の環境が整っています

有田川町

URL <http://www.town.aridagawa.lg.jp/>

紀伊半島の北西部、和歌山県のほぼ中央部に位置する有田川町では、現在までに和歌山県信用保証協会、上山遺児育英会の2団体の皆さんによる企業の森活動の受け入れを行っています。

高速道路を利用すれば大阪からは約1時間半、春の桜にはじまり、夏には清流有田川での鮎釣り、秋にはブドウやみかんなどの収穫体験と自然の豊かな恵みが一年中満喫できます。

また町内には、かなや明恵峡温泉をはじめ二川温泉、しみず温泉などの他、オートキャンプ場やスポーツ公園など植栽イベントを行う際の拠点となる施設もたくさんあり、自然体験や田舎体験など多彩なメニューを組み合わせた企業の森活動の展開が可能です。

問い合わせ : TEL0737-32-311
(有田川町産業課)



鶯の川の滝

「紀伊半島自然百選」に選ばれ、「紀の国の名水」のひとつ。ハイキングコースにもなっており、木立の中を抜ける遊歩道を行くと、高さ20mの大滝が現れる。水流も豊かで、紅葉と水しぶきのコントラストが楽しめる絶好の散歩コース。

場所 : 日高川町田尻

見頃 : 11月下旬～12月上旬

アクセス : 湯浅御坊道路御坊ICから県道26号、県道196号を経由し車で約25分。

問い合わせ : TEL0738-22-2041
(役場産業振興課)



文楽日高川公演を10月に実施

日高川町は、安珍清姫伝説の「道成寺」があることで知られています。能や歌舞伎、文楽など、古典芸能の題材に数多く「道成寺」を取り上げられていることから、日高川町では、「古典芸能の聖地」となるべく、さまざまな芸能の公演を実施しています。

さて、10月21日(水)日高川交流センターにおいて「文楽・日高川公演」と題し、道成寺ゆかりの「日高川入相花王(ひだかがわいりあいざくら)」などの公演を実施します。

詳細は、下記の日高川町観光協会ホームページをご覧ください。
<http://www.town.hidakagawa.lg.jp/kankoukyoukai/index.htm>

問い合わせ : TEL0738-22-2041/FAX0738-22-1762(町産業振興課)
(「日高川入相花王」の清姫)

八斗蒔

八斗蒔は、平家の残党が移住した地で、ヒエやアワを八斗蒔くことができる大地だったことから名がついたとされる。標高1000mを超える山々一面を彩る、見事な紅葉を見下ろすことができます。

場所 : 日高川町上初湯川

見頃 : 10月下旬～11月中旬

アクセス : 阪和自動車道有田ICから国道424号を経由し車で約90分

問い合わせ : TEL0738-22-2041(役場産業振興課)



「企業の森」植栽活動日記

企業の森に参画されている企業・団体の皆さんに行つた春の植栽活動をご紹介します。

県内各地で行われた苗木の植栽や地域との交流・レクリエーションなど企業・団体と地域がひとつになつて企業の森に取り組んでいます。



和歌山県信用保証協会
4月18日 有田川町
良い天気での植栽活動でした。



株式会社富士住建
4月9日 田辺市
とても良い景色の中で植樹しました。



株式会社えにし
4月18日 田辺市
これからの成長がとても楽しみです。



さわかみ合同会社
4月25日 田辺市
みんな揃って記念撮影。

